



サイバーニュース

R 4 年 第 7 号
奈良県警察本部
サイバー犯罪対策課

フリーWi-Fiに潜む魔の手

さいば-たろう

最羽太郎君は昼の休憩時間を使って近くのカフェへ・・・



1

Free Wi-Fi

ID: Cybercaff-spot

ご自由にお使いください



Wi-Fi

ラッキー！このお店
フリーWi-Fi使えるじゃん♪
昨日のサッカーの試合を
ダウンロードして観るぞ！



2

同じSSIDが2つ？
どっちでもいっか♪

5G 15:30
Wi-Fi

Cybercaff-spot



ポチ

Cybercaff-spot



Abcdefg1234



3



4

※SSID・・・アクセスポイントを識別するための名称。「ネットワーク名」とも呼ばれています。

無料のフリーWi-Fiは利便性が高い一方、フリーWi-Fiの中には、
「野良Wi-Fi」「なりすましWi-Fi」「悪魔の双子」と呼ばれる**悪意のあるWi-Fiスポット**が存在しています。

誤って悪意のあるWi-Fiに接続してしまうことで、
「通信内容の盗み見」「個人情報の漏えい」「遠隔操作」
など様々なリスクが存在しています。
被害に遭わないためにも、手口と対策を知りましょう。

詳しくは次のページで
紹介します！



①野良Wi-Fi

提供元が不明なフリーWi-Fi

誰かひっかからないかニャー



主にパスワードも設定されていないで、誰が何の目的で設置しているのか分からないWi-Fiのことをまとめて「野良Wi-Fi」と呼びます。

中には、接続してきた端末の情報を盗む目的で故意に設置している野良Wi-Fiも存在し、個人情報等が漏えいする原因としては「野良Wi-Fi」によるものが多い傾向にあります。

②なりすましWi-Fi

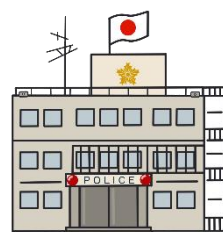
正規フリーWi-Fiに偽装しているフリーWi-Fi

公共の施設や飲食店などのWi-FiのSSIDによく似たSSIDを作成して、利用者に「このSSIDだったら大丈夫だろう」と思わせて接続させる手口です！

例 警察署の場合・・・【正規】nara-police
【偽物】nara-police-station

カフェの場合・・・【正規】nara-caff
【偽物】naramachi-caff 等

nara-police



③悪魔の双子

正規のフリーWi-Fiと全く同じSSIDに設定しているフリーWi-Fi

個人情報を盗んでやる～



悪意のあるWi-Fiの中でも特に巧妙で、正規のフリーWi-Fiと全く同じSSIDに扮することで、利用者を油断させて接続させる他、過去に接続した正規Wi-FiのSSIDの情報が端末に保存されている場合、悪意のあるWi-Fiを自動的に接続してしまう危険性があります。

正規のWi-Fiと、悪意のあるWi-Fiを見分けることが非常に難しいことから「**悪魔の双子**」と呼ばれています。

悪意のあるフリーWi-Fiから身を守るには、

- ・怪しいWi-Fiには接続しない
- ・Wi-Fiの自動接続機能をOFFにしておく
- ・セキュリティソフト(アプリ)を使用する
- ・VPN通信サービスを利用する
- ・ネットショッピングや個人情報のやりとりは控える

等の対策が有効と考えられます。

適切にフリーWi-Fiを利用して、安全にインターネットを楽しみましょう！



奈良県警察のホームページではサイバー犯罪に関する啓発資料や動画を掲載しています。ぜひご覧ください！

詳細はこちらから→

